



図書館だより

R 4年2月号 図書委員会

11H 村下・若林

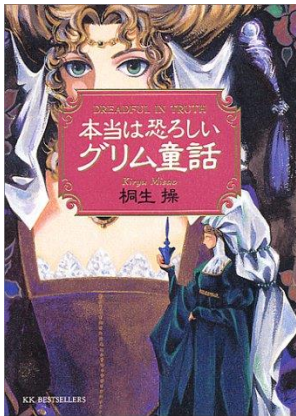
12H 萩野・齊藤



童話 特集



みなさんこんにちは！！季節に一切関係ないですが今月のテーマは童話です！絵本になったり、ディズニー映画になったりと、いくつになっても関わる機会がありますよね！最近見てないなあ、なんて思ったそこのあなた！ぜひ読んでください！勉強の休憩時間に軽く読めるものが多いので、忙しい人でも楽しむことができますよー！

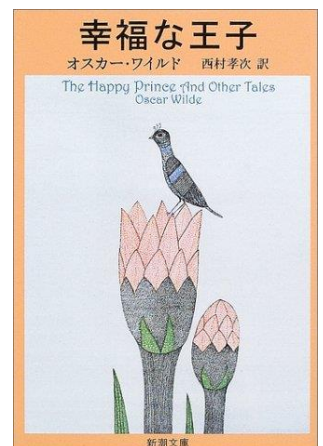


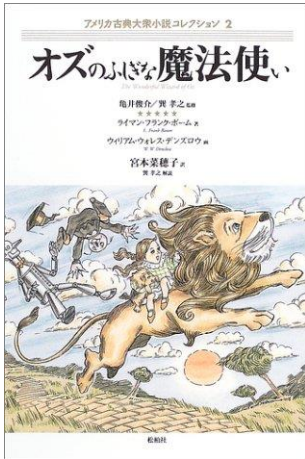
「本当は恐ろしいグリム童話」桐生 操 ベストセラーズ

グリム兄弟によって発刊された『グリム童話』。作者は、この童話に関わった学者たちのさまざまな解釈を参考にし、12～18世紀あたりのヨーロッパを舞台に、読者にわかりやすいようアレンジを加え、この本を書きました。グリム童話の奥に隠された深層心理や、隠された意味を徹底的にえぐり出し、『グリム童話』が本当に伝えようとしたもの、伝えなかったであろうものが書いてあります。

「幸福な王子」 オスカーワイルド 新潮社

昔、広場に立てられた王子の像がありました。彼は宝石でできた自分の瞳などを、動けない自分に代わり困っている人々に届けられないかとツバメに頼みます。例え自分の姿がみすぼらしくなったとしても、貧しい人々を助けようとする王子とツバメの心温まる、感動的な物語です。小さな頃に絵本として触れたことがある方も多いのではないのでしょうか。この話のほかに、「ナイチンゲールとばらの花」や、「星の子」など合わせて9編収められています。





「オズのふしぎな魔法使い」ライマン・フランクボーム 松柏社

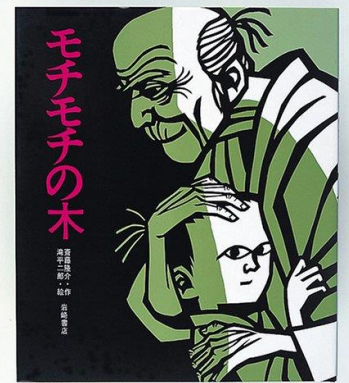
アメリカのある農場に住む少女ドロシーは、「虹の彼方のどこかに」よりよい場所があると夢見ていました。そんなある日、彼女は突然竜巻に襲われて気を失い、愛犬のトトや自分の家とともに魔法の国オズへと運ばれてしまいます。このお話は、その後ドロシーが会う個性豊かな仲間とともに、沢山の出来事を乗り越えていくストーリーになっています。さっと読めるので、ぜひ読んでみてください。

「モチモチの木」

斎藤隆介

岩崎書店

臆病で、一人ではトイレにも行けない主人公の豆太が、おじいちゃんの為に勇気を出して、普段自分が恐れているモチモチの木（栢の木）に立ち向かい頑張るお話です。いつもはおじいちゃん頼ってばかりの豆太ですが、目の前で苦しそうにするおじいちゃんを助けるために、一生懸命になって行動を起こします。誰かのために動ける優しい豆太の姿には心打たれること間違いありません！



今月の新着図書

図書館に見に来てね！

公式ガイド&レシピきのう何食べた？ シロさんの簡単レシピ；2：講談社

青の数学：王城夕紀

すばらしい人体：あなたの体をめぐる知的冒険：山本健人

きみの友だち：重松清

ジェイソン流お金の増やし方：コレだけやれば貯まる！：厚切りジェイソン

陰翳礼讃：谷崎潤一郎

おうさまがかえってくる 100 ぴょうまえ!：柏原佳世子

人は話し方が 9 割：永松茂久

にげてさがして：ヨシタケシンスケ

もしものせかい：ヨシタケシンスケ

あきらがあげてあげるから：ヨシタケシンスケ

三千円の使いかた：原田ひ香

同志少女よ、敵を撃て：逢坂冬馬

脳はすこぶる快樂主義：池谷裕二

自然のしくみがわかる地理学入門：水野一晴

君は月夜に光り輝く：佐野徹夜

みんなとおなじくできないよ：湯浅正太他

半透明のラブライター：春田モカ

USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)を劇的に変えた、たった1つの考え方：森岡毅 著

USJのジェットコースターはなぜ後ろ向きに走ったのか：森岡毅



3 学期の貸出は 3 月 4 日 (金) まで
 です。それ以降は 返却のみ となります。
春休みの貸出はありません。
 期限が過ぎている人は早めの返却を！

